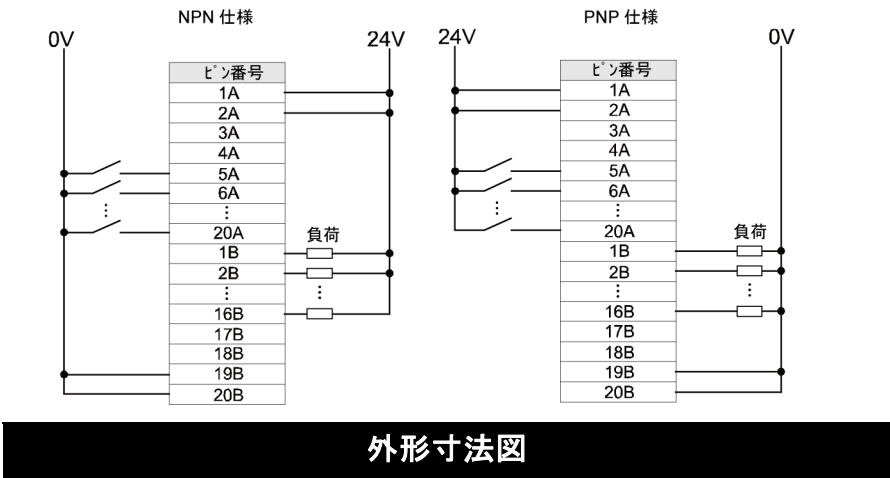
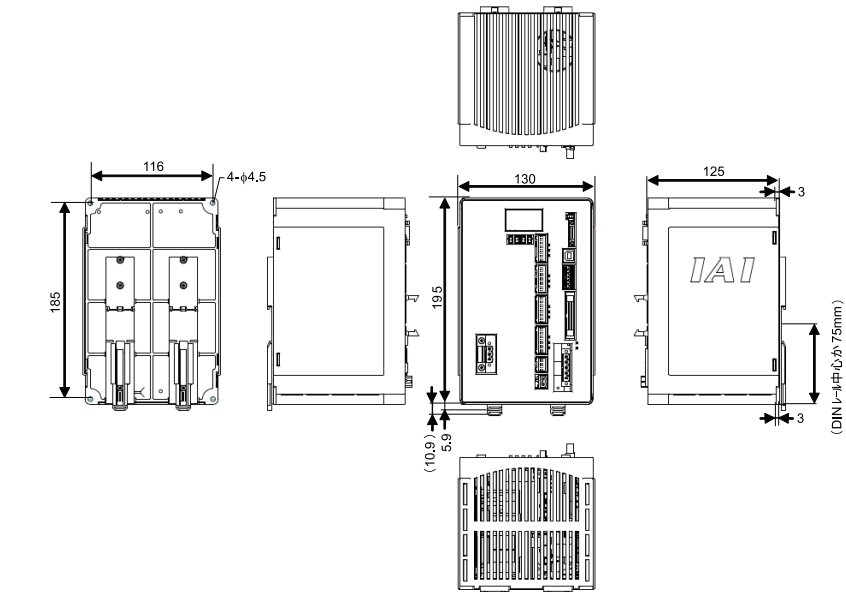
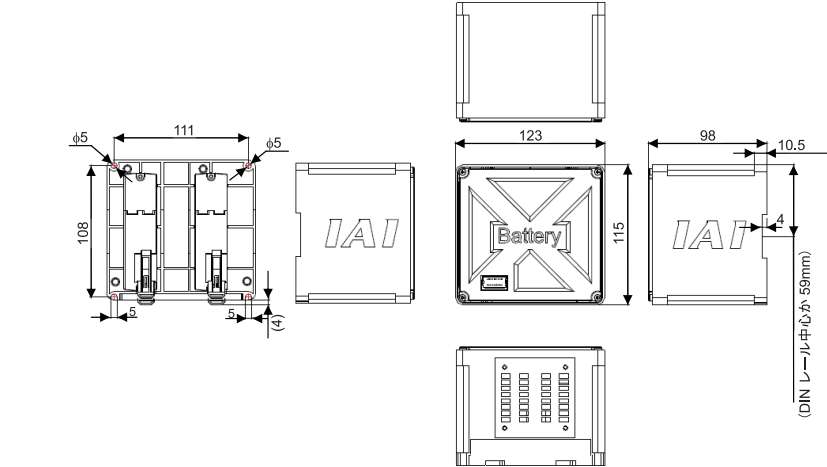




・本体



・アブソルブバッテリーボックス(簡易アブソルブ仕様時)



設置環境

使用環境は、汚染度2※1または同等の環境で使用することができます。
※1 汚染度2：通常、非導電性の汚損だけが生じるが、結露による一時的な導電性汚損の可能性がある。(IEC60664-1)

1. 設置環境
- 次のような場所は避けて設置してください。
- 周囲温度が0～40℃の範囲を超える場所
 - 温度変化が急激で結露するような場所
 - 相対湿度が85%RHを超える場所
 - 腐食性ガス、可燃性ガスのある場所
 - 塵埃、塩分、鉄粉が多い場所
 - 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
 - 日光が直接あたる場所
 - 水、油、薬品の飛沫がかかる場所
 - 通気孔を塞ぐような場所〔設置およびノイズ対策の項参照〕

次のような場所で使用する場合は、十分に遮蔽してください。

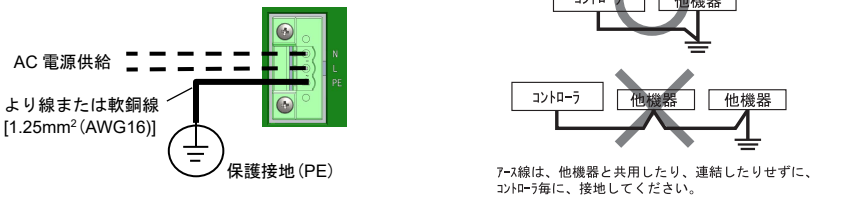
- 静電気などによるノイズが発生する場所
- 強い電界や磁界が生じる場所
- 電源線や動力線が近くを通る場所

2. 保管・保存環境

- 保管・保存環境は設置環境に準じます。特に長期保存の場合は、結露の発生がないよう十分な配慮をしてください。
- 特にご指定のない限り、出荷時に水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。

設置およびノイズ対策

1. ノイズ対策用接地(フレームラウンド)



2. 配線方法に関する諸注意

- DC24V電源の配線は、ツイストしてください。
- 信号線やエンコーダの配線は、電源線や動力線とは分離してください。

3. ノイズ発生源およびノイズ防止

同一電源路および同一装置内の電源機器には、ノイズ防止対策を行ってください。

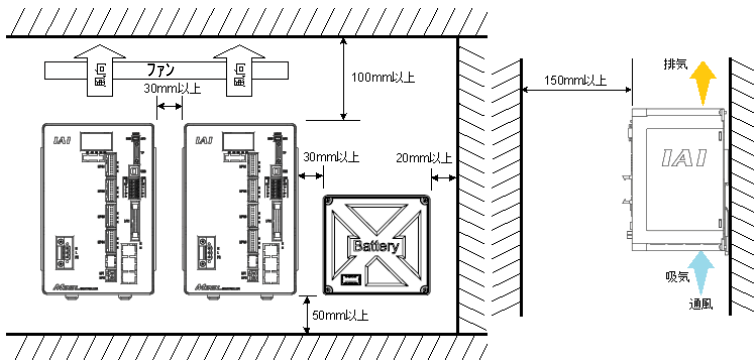
ノイズ発生源の対策例を示します。

- ACリレー・パルス・マグネットスイッチ・リレー
〔処置〕コイルと並列にノイズキラーを取付けます。
- DCリレー・パルス・マグネットスイッチ・リレー
〔処置〕コイルと平行にダイオードを取付けます。DCリレーは、ダイオード内蔵型をご使用ください。

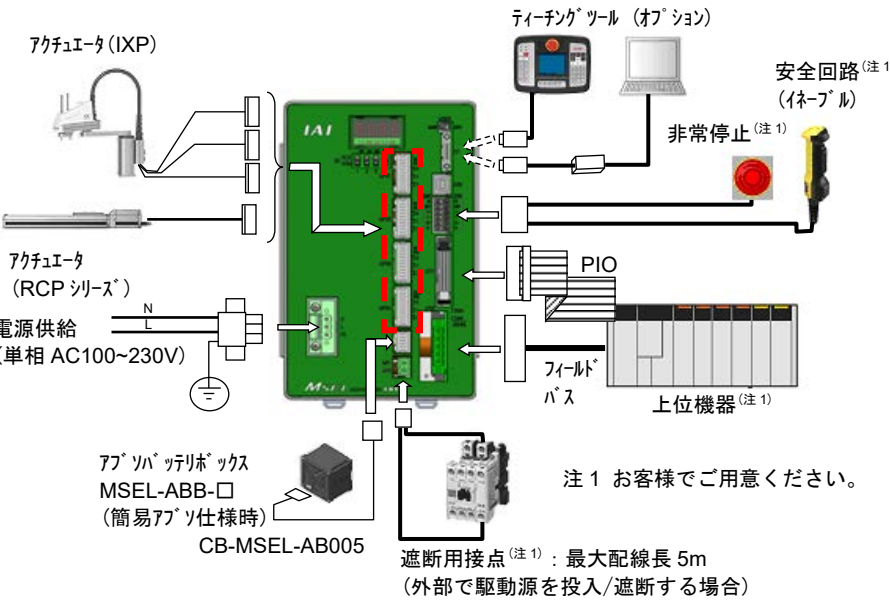
4. 放熱および取付けについて

制御箱は、コントローラの周囲温度が40℃以下となるように、設計・製作を行ってください。複数のコントローラを上下に配置する場合、下側のコントローラの排気が上側のコントローラの吸気に直接流入しないようにしてください。特に簡易アブソルブ仕様のバッテリー周辺は、低温でも高温でも性能が低下することがあります。できるだけ常温になるようにしてください。(20℃程度が推奨温度です)

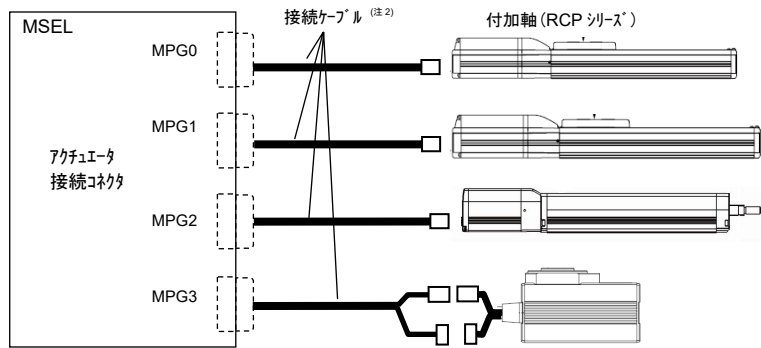
設置	方向	垂直設置(排気側が上側)
	方法	ねじ取付、もしくはDINレール取付



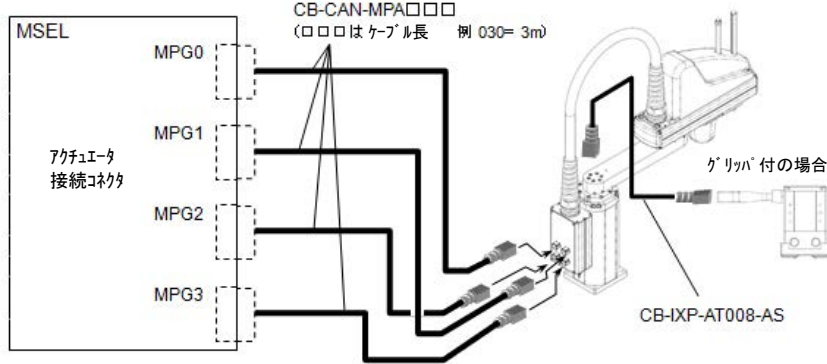
配線図



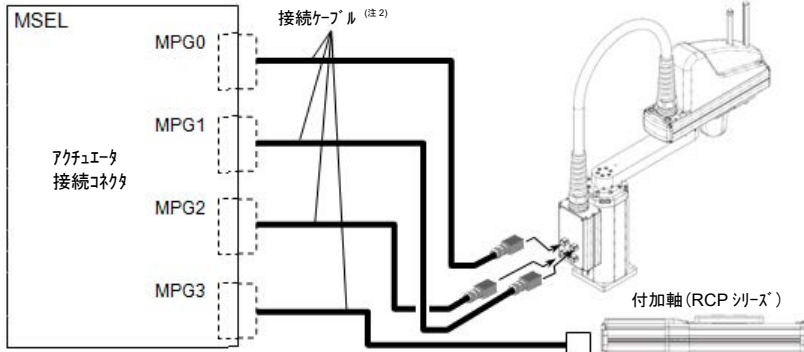
① 直動軸の接続



② IXP-4N3515、4515 および IXP-3N3515、4515 ケーリッパ付きとの接続



③ IXP-4N3515、4515 および付加軸との接続



注2 対応接続ケーブル型式 □□□：ケーブル長 例)030=3m

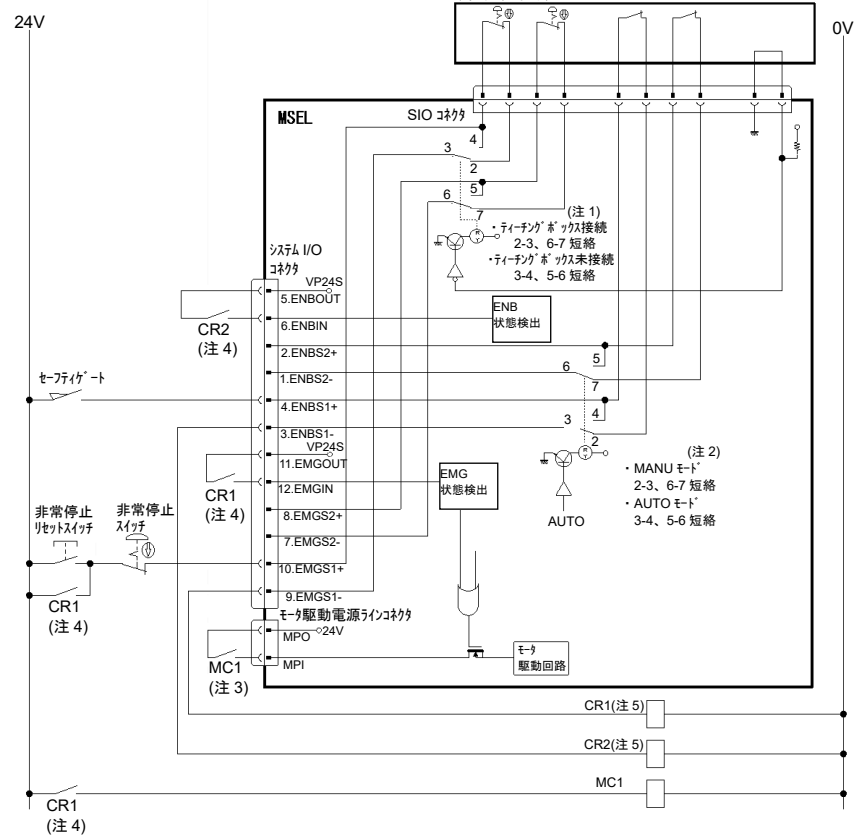
機種	ケーブル	備考
RCP2	CB-PSEP-MPA□□□□	味ットケーブル0.5～20mまで
RCP3	CB-APSEP-MPA□□□□	味ットケーブル0.5～20mまで
	CB-APSEP-MPA□□□□-LC	標準ケーブル0.5～20mまで
RCP4 (GR*タイプ以外)	CB-CA-MPA□□□□-RB	味ットケーブル0.5～20mまで
	CB-CA-MPA□□□□	標準ケーブル0.5～20mまで
RCP4 (GR*タイプ)、RCP5、RCP6、IXP	CB-CAN-MPA□□□□-RB	味ットケーブル0.5～20mまで
	CB-CAN-MPA□□□□	標準ケーブル0.5～20mまで
RCP2 高推力タイプ	CB-CFA-MPA□□□□-RB	味ットケーブル0.5～20mまで
	CB-CFA-MPA□□□□	標準ケーブル0.5～20mまで
RCP4 高推力タイプ	CB-CFA2-MPA□□□□-RB	味ットケーブル0.5～20mまで
	CB-CFA2-MPA□□□□	標準ケーブル0.5～20mまで
RCP5/6 高推力タイプ	CB-CFA3-MPA□□□□-RB	味ットケーブル0.5～20mまで
	CB-CFA3-MPA□□□□	標準ケーブル0.5～20mまで

⚠ 注意：コネクタ番号などを表示して間違いのないようにしてください。接続を間違えると、モータ/基板の損傷、誤作動の原因になります。

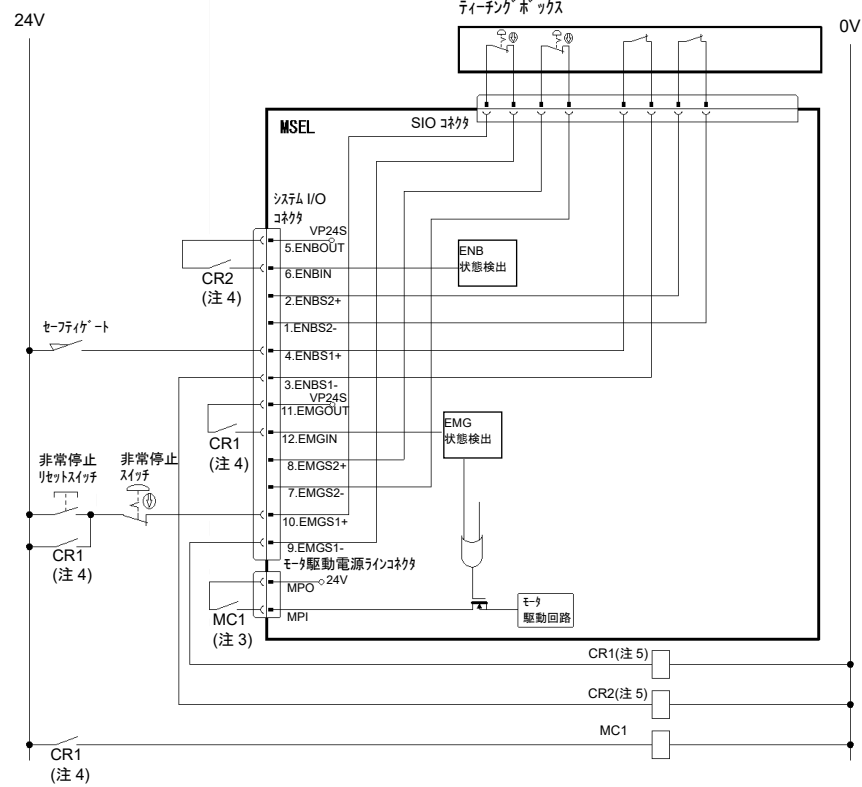
非常停止回路

お客さまの構築される非常停止回路にティーチングボックスの非常停止スイッチを反映させる場合の回路例です。

●PC/PCF/PCXタイプ



●PG/PGF/PGXタイプ



- 注 1: ティーチングボックスが接続されていない場合、コントローラ内部で EMGS1+ と EMGS1- が短絡します。
 注 2: AUTO モードの場合、コントローラ内部で ENBS1+ と ENBS1- が短絡します。
 注 3: 安全ゲート対応などで、モータ駆動源を外部遮断する場合は、モータ駆動電源ラインコネクタの MPO と MPI 端子間の配線にコネクタなどの接点を接続してください。
 MPO と MPI の端子間の電源仕様は以下のようになります。

	仕 様
電 圧	DC24V (内蔵電源)
定格電流	最小 1.5A (1 軸仕様) ～ 最大 8A (4 軸仕様) : 高推力軸数 × 1.5A + その他の軸数 × 2A
最大電流	最小 4A (1 軸仕様) ～ 最大 20A (4 軸仕様) : 高推力軸数 × 6A + その他の軸数 × 4A

- 注 4: 接点 CR1 で ON/OFF する非常停止信号 (EMGIN)、および接点 CR2 で ON/OFF する停止信号 (ENBIN) の定格は、DC24V、10mA 以下です。
 非常停止出力 (EMGOUT) および停止出力 (ENBOUT) は、DC30V 0.5A 以下の負荷に接続可能です。
 注 5: CR1、CR2 のコイル電流は、0.1A 以下のものを選定ください。

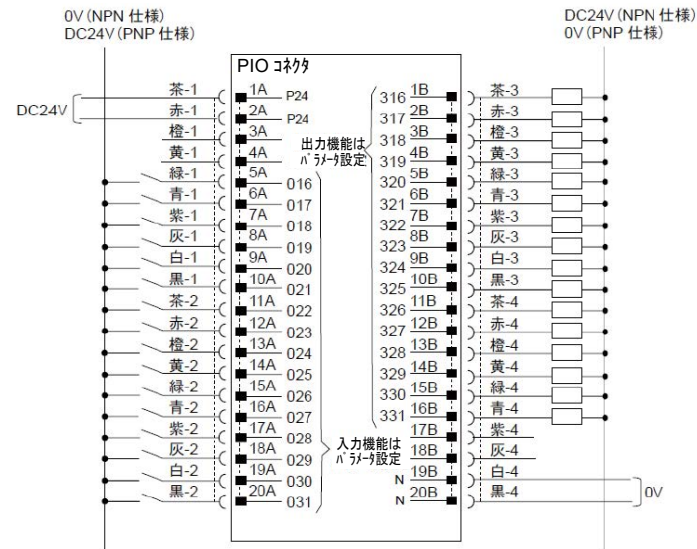
PIO

(1) I/O マップ

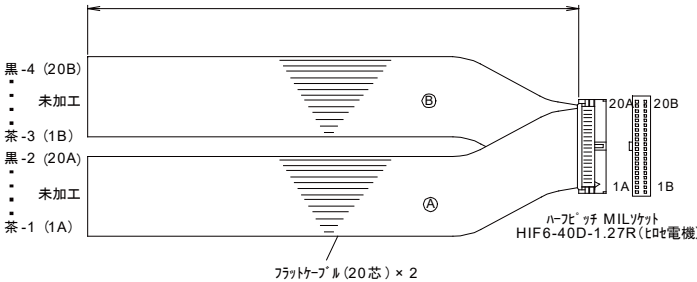
種別	ポート No.	機 能	種別	ポート No.	機 能
内部 DI	000～015	システム予約	内部 DO	300	ALM (フロントパネル LED)
				301	RDY (フロントパネル LED)
				302	EMG (フロントパネル LED)
				303	システム予約
				304	HPS (フロントパネル LED)
				305～315	システム予約
				316	アラーム出力 ^(注)
				317	READY 出力 ^(注)
				318	非常停止出力 ^(注)
				319	
				320	
				321	
				322	
				323	
				324	
				325	
				326	
				327	
				328	
				329	
				330	
				331	
				332	7 セグユーザ表示桁指定
				333	7 セグユーザ表示桁指定
				334～336	システム予約
				337	7 セグリフレッシュ
				338	7 セグユーザ・システム交互表示
				339	7 セグユーザ表示指定
				340～346	DT0～6 (7 セグユーザ表示ビット)
				347	システム予約
標準 I/O (入力側) (I/O1)	016	アラームスタート ^(注)	標準 I/O (出力側) (I/O1)	320	汎用出力
	017			321	
	018			322	
	019			323	
	020	汎用入力		324	
	021			325	
	022			326	
	023			327	
	024			328	
	025			329	
	026			330	
	027			331	
	028			332	
	029			333	
	030			334	
	031			335	
				336	
内部 DI	032～047	システム予約	内部 DO	337	7 セグリフレッシュ
				338	7 セグユーザ・システム交互表示
				339	7 セグユーザ表示指定
				340～346	DT0～6 (7 セグユーザ表示ビット)
				347	システム予約
拡張 I/O (入力側) (I/O2)	048～295 (この範囲から 16 点選択)	汎用入力	拡張 I/O (出力側) (I/O2)	348～595 (この範囲から 16 点選択)	汎用出力

注 標準 I/O ポートに設定されている専用機能は、I/O 拡張メモリー No.30～61 の設定により変更することが可能です。

(2) 配線 (標準 I/O)



型式: CB-PAC-PIO □□□ (□□□はケーブル長 L 例 020=2m)



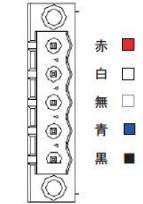
モータ用 LED ○点灯、×消灯、☆点滅

LED	色	表示状態	表示内容
RUN	緑	○	初期化完了、正常動作中
ERR	橙	○	PIO 電源 (DC24V) 電圧低下異常



DeviceNet

[仕様などの詳細は、DeviceNet 取扱説明書参照]

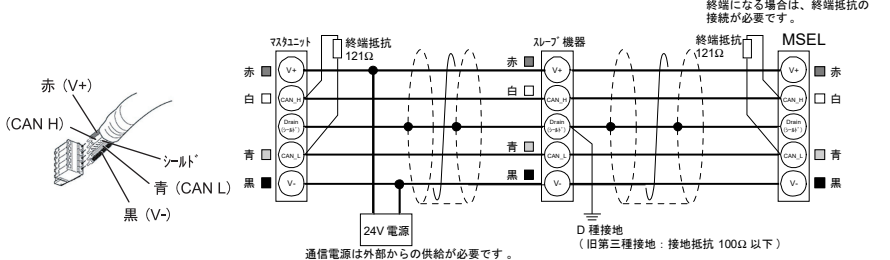


コネクタ名称	DeviceNet 接続コネクタ
ケーブル側	MSTB2.5/5-STF-5.08 AU M 標準付属品 (フェニックスコンタクト製)
コントローラ側	MSTB2.5/5-GF-5.08 AU

ピン番号	信号名 (配色)	内容	適合電線
1	V- (黒)	電源ケーブル側	DeviceNet 専用ケーブル
2	CAN L (青)	通信データ Low 側	
3	シールド	シールド	
4	CAN H (白)	通信データ High 側	
5	V+ (赤)	電源ケーブル側	

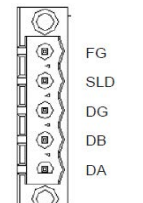
モータ用 LED ○点灯、×消灯、☆点滅

LED	色	表示状態	表示内容
MS	緑	○	通常運転
		☆	コンフィグレーション未設定または不完全⇒要試運転
	橙	○	回復不可能な異常
		☆	回復可能な異常
	緑/橙	☆ (交互)	セルフテスト
	—	×	電源供給無し
NS	緑	○	オンライン状態、正常通信中
		☆	オンライン状態、コネクション無し
	橙	○	致命的リンクエラー
		☆	コネクションタイムアウト
	緑/橙	☆ (交互)	セルフテスト
	—	×	オフライン/電源供給無し



CC-Link

[仕様などの詳細は、CC-Link 取扱説明書参照]

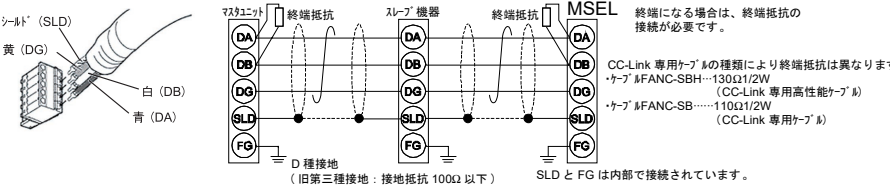


コネクタ名称	CC-Link 接続コネクタ
ケーブル側	MSTB2.5/5-STF-5.08 AU 標準付属品 (フェニックスコンタクト製)
コントローラ側	MSTB2.5/5-GF-5.08 AU

ピン番号	信号名	内容	適合電線
1	DA (青)	通信ライン A	CC-Link 専用ケーブル
2	DB (白)	通信ライン B	
3	DG (黄)	デジタル GND	
4	SLD	シールドケーブルのシールドを接続	
5	FG	フレームグラウンド	

モータ用 LED ○点灯、×消灯、☆点滅

LED	色	表示状態	表示内容
RUN	緑	○	通信開始で点灯、一定時間以上通信が途切れると消灯
ERR	橙	○	自局宛受信データが異常
		○	通信設定異常 (局番設定/ポート設定等)
		☆	リセット解除時の局番設定およびポート設定値から値が変化 (0.4sec 周期で点滅)
		×	正常通信中



PROFIBUS-DP

〔仕様などの詳細は、PROFIBUS-DP 取扱説明書参照〕

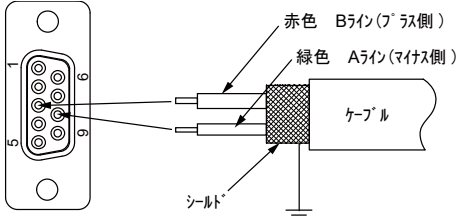
コネクタ名称	PROFIBUS 接続コネクタ	
ケーブル側	D サブ 9 ピン (メス)	ご注意ください
コントローラ側	D サブ 9 ピン (メス)	

ピン番号	信号名	内容	適合電線
1	NC	未接続	
2	NC	未接続	
3	B-Line	通信ライン B (RS485)	
4	RTS	送信要求	
5	GND	シールド (絶縁)	
6	+5V	+5V 出力 (絶縁)	
7	NC	未接続	
8	A-Line	通信ライン A (RS485)	
9	NC	未接続	

モジュール用 LED

○点灯、×消灯、☆点滅

LED	色	表示状態	表示内容
MS	緑	○	初期化完了
		☆	初期化完了 (ネットワーク診断イベント有)
		橙	例外エラー
NS	緑	○	オンライン (正常通信中)
		☆	オンライン (クリア状態)
		橙	エラー発生



EtherNet/IP

〔仕様などの詳細は、EtherNet/IP 取扱説明書参照〕

コネクタ名称	EtherNet/IP 接続コネクタ	
ケーブル側	8P8C モジュラタイプ	ご注意ください
コントローラ側	8P8C モジュラタイプ	

ピン番号	信号名	内容	適合電線径
1	TD+	送信データ+	Ethernet ケーブルは、カテゴリ 5 以上の ストレート STP ケーブル使用をしてください。
2	TD-	送信データ-	
3	RD+	受信データ+	
4	—	未使用	
5	—	未使用	
6	RD-	受信データ-	
7	—	未使用	
8	—	未使用	

モジュール用 LED

○点灯、×消灯、☆点滅

LED	色	表示状態	表示内容
MS	緑	○	運転状態でスレーブ (マスター) のコントロール下にある
		☆	構成情報の設定が未完了。またはスレーブ (マスター) がアイドル状態
		橙	重大な故障 (例外状態、致命的なエラー)
	緑/橙	☆	回復可能な軽故障
		×	電源 OFF
NS	緑	○	オンライン状態 (1 つ以上のコネクشن確立)
		☆	オンライン状態 (コネクشن未確立)
	橙	○	IP アドレス重複、致命的なエラー
		☆	1 つ以上のコネクشنがタイムアウト
	緑/橙	×	電源 OFF、IP アドレス未設定



EtherCAT

〔仕様などの詳細は、EtherCAT 取扱説明書参照〕

コネクタ名称	EtherCAT 接続コネクタ	
ケーブル側	8P8C モジュラタイプ	ご注意ください
コントローラ側	8P8C モジュラタイプ	

ピン番号	信号名	内容	適合電線径
1	TD+	送信データ+	Ethernet ケーブルは、カテゴリ 5 以上の ストレート STP ケーブル使用をしてください。
2	TD-	送信データ-	
3	RD+	受信データ+	
4	—	未使用	
5	—	未使用	
6	RD-	受信データ-	
7	—	未使用	
8	—	未使用	

モジュール用 LED

○点灯、×消灯、☆点滅

LED	表示状態 (色)	表示内容
RUN	×	初期化状態 (EtherCAT 通信 INIT 状態)、電源 OFF
	○ (緑)	正常運転状態 (EtherCAT 通信 OPERATION 状態)
	☆ (緑)	EtherCAT 通信 PRE-OPERATION 状態 (ON:200ms/OFF:200ms)
	☆ (緑)	EtherCAT 通信 SAFE-OPERATION 状態 (ON:200ms/OFF:1000ms)
	○ (橙)	通信部品 (モジュール) 異常
ERR	×	異常なし、電源 OFF
	☆ (橙)	構成情報 (設定) 異常 (マスターから受け取った情報が設定できない)
	☆ (橙)	通信部回路異常 (ウォッチドッグタイマタイムアウト)
	○ (橙)	通信部品 (モジュール) 異常



コネクタ名称	PROFINET-IO 接続コネクタ	
ケーブル側	8P8C モジュラタイプ	ご注意ください
コントローラ側	8P8C モジュラタイプ	

ピン番号	信号名	内容	適合電線径
1	TD+	送信データ+	Ethernet ケーブルは、カテゴリ 5 以上の ストレート STP ケーブル使用をしてください。
2	TD-	送信データ-	
3	RD+	受信データ+	
4	—	未使用	
5	—	未使用	
6	RD-	受信データ-	
7	—	未使用	
8	—	未使用	

モジュール用 LED

○点灯、×消灯、☆点滅

LED	色	表示状態	表示内容
MS	緑	○	正常動作中
		☆	通信システムの診断中
		○	例外エラー (モード交換必要)
	橙	☆ (0.75s 消灯→0.25s 点灯繰返)	通信設定が異常
		☆ (0.75s 消灯→0.5s 周期点滅 2 回繰返)	IP アドレス設定が異常
		☆ (0.75s 消灯→0.5s 周期点滅 3 回繰返)	ステーション名が正しくない
NS	—	☆ (0.75s 消灯→0.5s 周期点滅 4 回繰返)	ハードウェア異常 (モード交換必要)
		×	電源 OFF または初期化未完了
	緑	○	コネクشن確立、正常通信中 (RUN)
		☆	コネクشن確立、通信停止 (STOP)
	—	×	接続可能コントローラ無し、電源 OFF



RS232C/RS485

コネクタ名称	SIO 接続コネクタ	
ケーブル側	D サブ 9 ピン (メス)	ご注意ください
コントローラ側	D サブ 9 ピン (メス)	

ピン番号	RS232C 信号名	RS485 信号名	内容
1	NC	NC	未接続
2	RXD	NC	受信データ (RS232C)
3	TXD	SGA	送信データ (RS232C) / 通信ライン A (RS485)
4	NC	NC	未接続
5	GND	GND	シールド (絶縁)
6	NC	NC	未接続
7	NC	SGB	通信ライン B (RS485)
8	NC	NC	未接続
9	NC	NC	未接続

モジュール用 LED

○点灯、×消灯、☆点滅

LED	色	表示状態	表示内容
RUN	緑	○	正常通信中



立ち上げ手順

本製品を初めて使用される場合は、以下の手順を参考にして確認漏れや配線ミスがないよう注意しながら作業を行ってください。

梱包品の確認
納入品が全てありますか? No → 当社または販売店まで連絡してください。

↓ Yes
設置および配線 [1 章、および 2.1 項参照]
7 チェックおよびコントローラの設置、配線を行ってください。

↓
重点確認項目
・フレームグラウンド (FG)、保安接地 (PE) の接続は行いましたか? ・ノイズ対策は行われていますか?

↓
電源投入・フレームの確認
パソコンなどのターニングツールを接続し、「動作モード 設定スイッチ」を「MANU」側にして、電源を投入します。

↓
確認項目
パソコンなどのターニングツールの表示は「rdy」になっていますか? No → パソコンなどのターニングツールを接続し、フレーム内容を確認して対処してください。
・PIO 仕様の場合、I/O 電源の供給が必要です。
(I/O を使用しない場合、I/O パラメータ No.10=0 にしてください)
・フィールドバス仕様の場合、上位マスターと接続してください。
(マスターに接続しない場合、I/O パラメータ No.18=0 にしてください)

↓
サーボ ON
パソコンなどのターニングツールの操作でサーボ ON してください。

⚠ 注意
本操作はメインや干渉物からできるだけ離れて行ってください。当たっている場合には離してください。
サーボ ON の際、メインや干渉物に当たってフレームが発生することがあります。
垂直設置の場合、同一位置でサーボ ON/OFF を繰返すと、自重により、若干降下することがあります。
手を挟んだりワークを損傷しないように注意してください。

↓
確認項目
パソコンなどのターニングツールで「サーボ ON : SV」が ON していることを確認してください。 No → フレームが発生する場合、パソコンなどのターニングツールを接続し、フレーム内容を確認して対処してください。

↓ Yes
安全回路の確認
非常停止回路 (駆動源遮断回路) が正常に動作し、サーボ OFF しますか? No → 非常停止回路を確認してください。

↓ Yes
7 チェックの動作確認
ジョグ運転により、フルストロークの運転が異常無く行なえることを確認してください。

↓
⚠ 注意
・安全上、最初の移動の時はセーフティ速度を有効にすることを推奨します。
・垂直に設置している場合、ブレーキ解除スイッチを「RLS」側にする時は、自重で落下して手を挟んだり、ハートを損傷しないようにしてください。

以上で、運転準備が完了しました。

●異常時の処置
立上げ中によく出るアラームです。以下を参考に処置してください。
他のアラームが発生した場合は、取扱説明書を参照してください。

ステータス表示	ステータスの内容	処置法
	非常停止中	アラームではありません。 ・フロントパネルの非常停止ボタンが解除されていない時に発生します。解除してください。 ・パソコン対応ソフト、ティーチングボックスの非常停止スイッチが解除されていない時に発生します。解除してください。 ・パソコンケーブルに非常停止ボックスが接続されていない時に発生します。接続してください。
	デッドマンスイッチ OFF 中	アラームではありません。 ・AUTO/MANUスイッチがMANUで、パソコンまたはティーチングボックスが接続されていない場合に発生します。パソコンまたはティーチングボックスを接続するか、AUTO/MANUスイッチをAUTOにしてください。 ・アクチュエータを動作する場合、ティーチングボックスのデッドマンスイッチを握って、ONしてください。
	AC電源遮断 瞬時停電 電源電圧ドロップ	電源電圧が正しく供給されていない場合に発生します。電源を確認してください。
	24V I/O異常	I/O用の+24V電源が入力されていない場合に発生します。 電源を確認してください。(I/O24V電源を非接続で立ち上げる方法) I/OパラメータNo.10の設定を“0”にします。 ただし、I/Oの接続は無効となります。
	フィードバックエラー	フィードバックのリンク接続が確立されていない場合に発生します。 リンクケーブルの接続、I/OパラメータおよびPLC側のパラメータ設定を確認してください。(フィードバックを非接続で立ち上げる方法) I/OパラメータNo.18の設定を“0”にします。

株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクスージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 14F	TEL 06-6479-0331 FAX 06-6479-0236
名古屋支店		
名古屋営業所	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
小牧営業所	〒485-0029 愛知県小牧市中央 1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル 6F	TEL 0568-73-5209 FAX 0568-73-5219
四日市営業所	〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町 1-12 朝日生命四日市ビル 6F	TEL 059-356-2246 FAX 059-356-2248
豊田支店		
新豊田営業所	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 4F	TEL 0565-36-5115 FAX 0565-36-5116
安城営業所	〒446-0058 愛知県安城市三河安城南町 1-15-8 サンテラス三河安城 4F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
盛岡営業所	〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クリエ 21 ビル 7F	TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
秋田出張所	〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字行ヒ森 2-4	TEL 0184-37-3011 FAX 0184-37-3012
仙台営業所	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-6-6 イースタンビル 7F	TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F	TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南 1-312 あかりビル 5F	TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2 BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
甲府営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3F	TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852 長野県松本市島立 943 ハーモネートビル 401	TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3715
静岡営業所	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町 125 シャンソンビル浜松 7F	TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
滋賀営業所	〒524-0033 滋賀県守山市浮気町 300-21 第 2 小島ビル 2F	TEL 077-514-2777 FAX 077-514-2778
京都営業所	〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町 559 番地	TEL 075-693-8211 FAX 075-693-8233
兵庫営業所	〒673-0898 兵庫県明石市榎屋町 8-34 第 5 池内ビル 8F	TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0051 広島県広島市中区大手町 3-1-9 広島鯉城通りビル 5F	TEL 082-544-1750 FAX 082-544-1751
徳島営業所	〒770-0905 徳島県徳島市東大工町 1-9-1 徳島ファーストビル 5F-B	TEL 088-624-8061 FAX 088-624-8062
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市榊味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
大分営業所	〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F	TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0910 熊本県熊本市東区健軍本町 1-1 拓洋ビル 4F	TEL 096-214-2800 FAX 096-214-2801

お問い合わせ先

アイエイアイ お客様センター エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM)
土、日、祝日 8：00AM～5：00PM
(年末年始を除く)

フリー
ダイヤル **0800-888-0088**

FAX：0800-888-0099 (通話料無料)

ホームページアドレス www.iai-robot.co.jp

管理番号：MJ0337-7C